

週報

2016～2017 年度 RI 会長 ジョン・ジャーム
 RI のテーマ 『人類に奉仕するロータリー』
 地区のテーマ 『知恵と元気を』 ガバナー 前嶋修身

国際ロータリー
 第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン 〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
 〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
 会長 佐藤圭司 副会長 小島美恵子 幹事 益子伸明

〔第3グループ内の例会日〕 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
 所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第1119回(1月31日)例会の記録

点 鐘 佐藤圭司会長
 合 唱 我等の生業
 第2副SAA 稲見会員 石川会員

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
32名	29名	90.00%	71.42%

パスト会長の時間

柴田 謙 パスト会長

『赤穂事件について』

赤穂事件とは私たちのよく知っている『忠臣蔵』の原点となったものです。忠臣蔵というのは創作された物語の名前で、実際の事件はどうだったのかという所を説明したいと思います。



赤穂事件の登場人物には將軍綱吉、主人公は勅使接待役 浅野内匠頭長矩、高家筆頭 吉良上野介義央です。

赤穂事件は1701年に起こり、これが2つの要素からなっているのはご承知のことと思います。

第一の事件は《浅野刃傷事件》であり、第二の事件は赤穂藩 浅野家の家老 大石内蔵助良雄が47名の浪士たちと復讐をした《赤穂浪士復讐事件》です。

《浅野刃傷事件》の事実は忠臣蔵では江戸城内(殿中)松の廊下で勅使接待役の浅野内匠頭長矩が、高家筆頭 吉良上野介義央に斬りつけ重傷を負わせたというものです。実際はどうであったかという、浅野は吉良の背後からいきなり肩口に斬りつけ、吉良がびっくりして振り返ったところ額に一太刀浴びせ、さらに吉良が逃げようとしたところを二太刀斬りつけたという事件です。しかし浅野を後ろから羽交い絞めにした梶川与惣兵衛頼照らに取り押さえられ、吉良を殺すことは



出来ませんでした。卑怯にも背後から不意打ちし、合計で4回も斬りつけた訳で、その行為は当時の武士道では考えにくいことです。脇差というのは普通は斬るのではなく突き刺すもので、浅野は武士であり、武士団の長の大名でもあるので、吉良を殺せなかった事は大きな恥辱となり「卑怯でドジな男」とされました。

吉良はというと、帽子の部分に鉄の輪が入っていたので、斬りつけられても怪我は軽く済んだと言われています。

浅野には接待役を仰せつかってからではなく、そのずっと前から恨みがあり、そこには昔イジメがあったからと言われています。

- ① 勅使接待役の場で玄関に金屏風を飾るべきなのに吉良は浅野に「墨絵」の屏風を指示した。
- ② 同じく接待の料理として普通の料理を出すべきなのに精進料理を指示した。
- ③ 勅使が増上寺(將軍家菩提寺)に参詣する時、昼換えをすべきなのに「必要なし」と指示した。
- ④ 勅使来訪の当日、服装は「大紋(最高級礼装)」であるべきなのに長袴(略礼装)でいいと指示した。
- ⑤ 当日、浅野が頼んでも儀式の「指図書」を「何もかもご存知であろう」と渡さず大勢の前で罵倒した。

しかし、これらのイジメは絶対にあり得ません。なぜなら、浅野は17歳の時に一度接待役をやっているのが当然家臣たちも要領を分かっているはず。今回は將軍綱吉と大老と高家筆頭の吉良上野介等で合議の上で接待役を浅野に決めています。だから浅野をイジメて得になることは一切なく、浅野が間違いを起こしたら結局吉良がお咎めを受ける事になるのでイジメはあり得ないということになります。また、今回の朝廷勅使接待役が特に重要だったのは、將軍綱吉の母である桂昌院に対して従一位(じゅういちい)という称号を与えてほしかったので、そのために1年前から吉良を京都に送って朝廷に願い出しています。だから3月14日の接待は何が何でも粗相の無いようにという事だったので、実際の被害者は吉良だということです。

浅野がお家断絶、お城没収になるのが分かっているにも拘らず吉良を斬りつけてしまったのは、“乱心”つまり統合失調症だろうと言われています。

これがいわゆる松の廊下の事件の事実と思っていたら、ただならば有難いと思います。

後半は赤穂浪士たちが大石内蔵助たちと一緒になっ

て1702年にやる訳ですが、大石内蔵助はたぶん“乱心”と知っていたが、すべてを失ってしまったことに義憤を感じてお上に盾をつけて四十七士が一緒になって討入に入ったという事です。この続きは次回の卓話でご紹介したいと思います。

幹事報告

益子幹事

- ・地区より『第51回インターアクトクラブ次期指導者講習会』
『2017～18年度 PETS』開催のご案内
『派遣交換学生の月次報告』
- ・米山記念奨学会より『米山記念奨学生修了式及び
歓送会のご案内』
- ・狭山市社会福祉協議会より『評議員の推薦』依頼状
- ◎ 例会変更 飯能RC
- ◎ 受贈会報 所沢西RC 入間RC 新狭山RC

委員会報告

プログラム委員 小林委員長

外来卓話をしていただく方を募集しておりますので、宜しくお願ひ致します。パスト会長が多いので、パスト会長の時間がある上に会員卓話もごさいますので、皆様どうぞ協力をお願い致します。

「会員卓話」……

医療法人 尚寿会
理事長 寶積 英彦様



広がるジェネリック医薬品 ～認識調査アンケートから分かる現状と問題点～

ジェネリック医薬品がどういったものか、皆様色々な知識をお持ちだと思いますが、今日は非常にベーシックな内容でジェネリック医薬品とはどういうものなのか、何故これが世に出て来るようになったのかお話をさせていたきたいと思います。

先ず、ここ4～5年でジェネリック医薬品というのを耳にした事があると思います。元々は新薬があつて一般的な薬があつて、その後には後発品(ゾロ品)があります。どこから耳に入って来るかというと、病院や薬局若しく

ジェネリック医薬品は
ジェネリック医薬品は
医療費削減のために推進されています。

安い！同じ！安全！

とは良く聞きますが
皆さんは詳しくご存じですか？

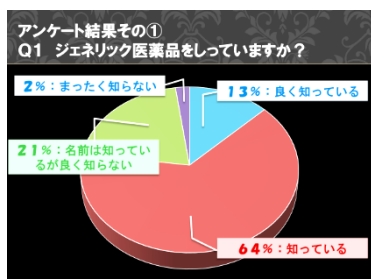
平成27年度の医療費は40兆円
そのうち薬剤費が10兆円
年々増加しています…

保険財政が厳しい
削減しなければ…

はTVのコマーシャル等で大きく宣伝されております。何故ジェネリック医薬品が製品化されるかという、それは医療費削減のためで、その他に大きな理由はありません。医療費削減のアイテムだと思っていたければ結構です。

因みに27年度、大まかな数字で医療費は約40兆円と言われていて、その中で薬剤が占める割合は1/4の10兆円と言われています。これを減らせないと出てきたのがジェネリック医薬品で、キーワードは“安いですか？”“同じなんですか？”“安全なんですか？”と皆さんここが引っかかってしまう様です。

当院で250名位の医療従事者の職員にアンケートを取ってみた所、「知っている」と答えたのは6割、「良く知っている」は13%でした。

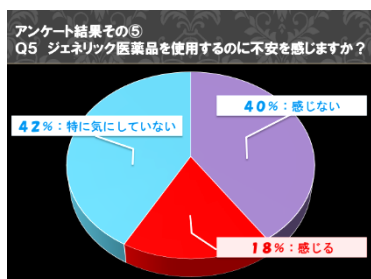


ジェネリックという言葉自体はほとんどが知っていて、使ったことがありますか？という質問には約半分の方が答えています。

値段が安くなることも殆どの方が理解されています。「知っている」と回答された方に対する質問でなぜジェネリックが安価なのか、医療費削減に益を得るのか、という理由を約6割の方が知っております。

「不安を感じますか？」という質問に医療従事者でさえ2割の方が不安を感じているのが現状です。

不安を感じる方にどのような不安があるのか尋ねると、「ち



ゃんと効くのか？」という事が大きな要因のようです。変更したことによって効果がなくなってしまったという意見もありました。要するに「効果に対する不安」「元々あった薬と比べてきちんとした効果が得られるのかという不安」が一つ、もう一つは「安全なのかどうか」「副作用が多いと聞くが子供に与えるのは心配」といった意見。まとめてみると“安全性への不安”、先発から後発に変えることによって“効果に対する不安”があるのではないかというのがアンケートのデータから分かった事です。

ジェネリックの認知度は非常に高く、安価になることを知っている方も沢山おりますが、一方なぜ安くなるのかという理由を知らない人が意外と多いということです。名前と安さだけが強調されているせいでこの2つが独り歩きをしていて、ジェネリックに対して相当な方が不安を持っているということが分かりました。

話を変えますが医薬品には2種類あって、医療用医薬品の他に一般用医薬品があります。医療用医薬品というのは病院で処方された処方箋で薬局から受け取る薬をいいます。もう一つ一般用医薬品は処方箋がない状態でも薬局で自由にお買えるものです。

医療用医薬品は先発品と後発品のジェネリックに分かれます。ジェネリックの本来の意味は“一般的な”“ブランドに囚われない”という意味合いです。

何故、後発医薬品と言われるのかと言うと、新薬は沢山研究されて特許が20年間ですが、せっかく特許を取ってもそれが製品化されて私たちの手元に入って使うには実質5～10年というのが現実的な特許の期間ということになります。この差は日本では認可が下りるまでに時間がかかり、沢山のお金をかけて一生懸命開発して20年の特許を取っても、世に出て来るには10～15年かかるという特許の問題があります。但し特許が切れると他でも同じ成分の物を作れる事になるので、それをジェネリックと言います。

因みに新薬の開発は、10～15年かけて一つの薬を作るのに250億円～800億円かかると言われています。しかし、これがジェネリックになった場合、現実的には新薬と同じ成分を使い、開発費は含まれないので1000万円～5000万円と新薬に比べてかなり安価で作れて医療費の削減になります。

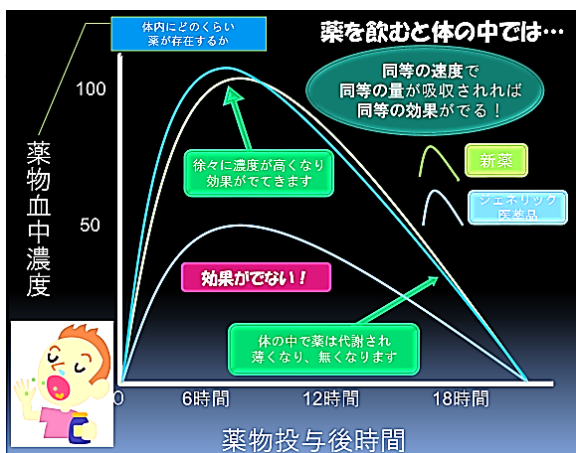
ここからが皆さん気になるところかと思いますが、新薬とジェネリックは本当に有効成分が同じなのかという不

安があるようです。正解は同等の効果です。
 新薬とジェネリックの有効成分としては全く同じものが入っています。但し別のメーカーが作るので保存剤や味付等、添加物が少し違いますので完璧に同じではないのは事実です。

添加物に関しては公定書があって、国で定められたものしか使えないので、安価なものや危険な添加物は一切使用されないという事を覚えておいてください。安全性が確認された添加剤のみが使用されているということです。

ジェネリックには期待された有効性を本当に発揮できる薬剤かどうか検証するための生物学的同等性試験が行われる事になっていて、ジェネリックが販売されて私たちの手元に入るまでには、新薬とジェネリックの働きがきちっと立証された上で来ております。

ジェネリックを緑のカーブで示すと、下のラインのような結果が出たものは私たちの手元には入りません。何度も試験を繰り返して新薬とジェネリックが同じカーブを描き、試験をパスしたもののだけが市販されるという風にご理解ください。



同等の速度で同等の量がきちっと吸収されることが立証されているのがジェネリックです。但し、人によって効果が出にくいとか、大きさが違うために飲みにくいとか、口に入れた時の感覚がちょっと違って溶けにくいとか、色々な問題がないかという、そうではないと思います。ジェネリックに対する不安は“安い”“違う名前が変わった”というような負の心理効果であるという事です。

ジェネリックというものは安全性に問題はありません。一部副作用が増えたという報告もありますが、きちっと立証されたものが販売されておりますので、もしおかしいような事があれば医師、薬剤師に問うていただければ



ばと思います。
 たとえ新薬でも効果や使用感には個人差があるという事をご理解ください。

認識の差をお話ししましたが、ジェネリック(後発品)という言葉がインフォメーションで入って来ると、どうしても本当に効くのかどうか、不安が先行してしまうところがあるかもしれません。けれども実際は適切な試験を合格したもの、適正な添加物を使用したものがジェネリック医薬品です。ですから、ジェネリックというと本来の目的は医療費の削減だというお話しをしましたが、安全に使える薬だということを皆様にご理解いただければと思います。

この認識の差を埋めていくのは私共医師、薬剤師、医療従事者の役目ではないかと思っております。シンプルなお話ですが、私はジェネリック(後発品)を多くの方が利用なさっても問題ないのではないかという認識を持っています。そのために今日ここでこういったお話しをさせて頂きました。ご清聴有難うございました。

最後に...

- ジェネリック医薬品はこれからも広く使われていくものです
- 選択権は患者様本人にあります
- 信頼できるかかりつけの医師・薬剤師とよく相談して使用していくことが大事だと思います

ニコニコボックス

佐藤君 本日は柴田P会長の時間、楽しみにしておりました。宜しくお願ひ致します。又、大生病院院長 寶積英彦様、外来卓話勉強させて頂きます。何卒宜しくお願ひ致します。

益子君 P会長の時間の柴田P会長、本日の外来卓話の寶積英彦様、お話し楽しみにしておりました。宜しくお願ひ致します。

東 君 尚寿会理事長 寶積英彦先生、P会長 柴田讓様、卓話楽しみにしておりました。

江原君 本日の外来卓話のお時間は(医)尚寿会理事長、大生病院院長でいらっしゃいます寶積英彦先生のお話しですが、お忙しい中お出で頂きまして有難うございます。お話し楽しみにしております。宜しくお願ひ致します。又、本日のP会長の時間は柴田P会長のお話しですが、毎回面白い話で楽しみにしておりました。本日は何のお話しですか？

古谷君 先週、先々週欠席しました。

浜野君 寶積先生、本日の卓話楽しみにしておりました。宜しくお願ひ致します。

稲見君 尚寿会理事長 寶積英彦先生、ようこそお出で頂きました。今日の卓話楽しみにしておりました。宜しくお願ひ致します。

片山君 大生病院生尚寿会理事長 寶積先生、卓話楽しみにしておりました。

小島君 医療法人尚寿会理事長寶積英彦様、卓話楽しみにしておりました。会長の時間の柴田P会長、お話し宜しくお願ひ致します。

守屋君 寶積先生、お忙しい所誠に有難う存じました。

奥富君 大生病院院長、理事長 寶積先生宜しく卓話お願ひ致します。

清水君 寶積先生、本日はご多忙中の中お越し頂き有難うございます。卓話楽しみにしております。

若松君 寶積先生、今日の卓話楽しみにしておりました。宜しくお願ひ致します。

吉松君 寶積先生の卓話楽しみにしておりました。今日は宜しくお願ひ致します。

会員誕生祝 石川君

※ 次の例会

2月 7日(火) 12:30~13:30
第二副SAA : 片山会員 菊田会員
外 来 卓 話 : T.S.E.(株)取締役
福田浩之 様

2月14日(火) 例会臨時変更

16日(木) 第3G IM
会場: 所沢ミューズ
受付: 15:00